

聖愛

四月号
原町聖愛保育園

二〇〇九年四月一日 発行

四月は、新しい出会いと、始まりの時です。今年度も、子どもたち一人ひとりが笑顔で活き活きと過ごせるように、環境を整え、心豊かになれる保育を進めてまいります。

蝶(リボン)結び

ファミリークラスになると、年齢にあつた手作業や仕事、手伝いがあります。お昼の給食当番活動のときには、始める前に年長児はエプロンと三角巾を身につけ、その下の年齢の子どもたちは割烹着と帽子を身につけます。当番活動は子ども達の好きな活動で、その好きな理由の一つには、これらを着る(身につける)ことができることもあげられるようです。


昨年は、年長児が使用するエプロンと三角巾は、マジックテープで止めるものではなく、紐を結ぶものになりました。エプロンは紐を長めにして体の前に回して結べるようになっていました。使い始めたころは、三角巾は子どもが自分一人で被るなど出来ないと思っていました。しかし始めてみると、先生に結んでもらっていたのが友達同士で結べるようになり、次には、自分で頭の後ろに両手を回し、指先を探るように動かしながら、結び目をきりりと締めて、一人で被れるようになった子どももいます。

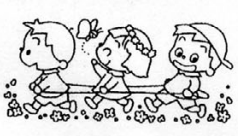
難しいから出来ないだろうと、マジックテープにとどめていては、このように覚える機会を奪っていたことになりました。子どもが出来ないのではなく、大人がさせていない。ということをおぼろげに思わされた出来事でした。ご家庭の日常でもこのようなことがあります。

洋服は、トレーナーやTシャツが多くてボタンやホックの経験をする機会が少なくない。紐が付いていたとしても飾りで結ぶ必要がない。靴も同じです。身につける物も生活で使う物も、今は簡単に便利な物で溢れています。日ごろ疑問に思わず便利に利用していることが、子どもにとってはいいことではないことを、大人は心しておかなければなりません。

乳幼児期の子どもは成長著しく、毎日様々な経験を通して学び、それらを身につけていきます。人格形成の基礎となる大事な時が豊かなものになるよう、各年齢や活動の目標をもって、今年度の保育を進めてまいります。園長 遠藤美保子

4月の保育目標 主題 0、1、2歳児「であう」 3、4、5歳児「安心して」
暗唱聖句「神は愛です。」ヨハネの手紙Ⅰ 4章16節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	保育者、保育園に慣れ安心して過ごす。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との触れ合いあそび ・布、バスタオルを使って ・外気浴、日光浴 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連絡を取り合いながら、生活リズムを把握し、できるだけ同じリズムで生活できるようにする。 ・保育者に抱っこ、おんぶしてもらうことを喜び、触れ合いながら、安心して過ごせるように配慮する。
つぼみ 1歳児	新しい環境や保育者に慣れ、安心して過ごす。	<ul style="list-style-type: none"> ・砂遊び ・戸外探索(草花を見つける) ・保育者と触れ合いあそび(タオルやボールを使って) ・かけっこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい部屋や保育者に慣れ、笑顔で過ごすことが出来るようにスキンシップを通して、信頼関係を作っていくようにする。 ・動いてみたいという思いに共感しながら、保育者も一緒に行く。また、環境や安全には十分に留意する。
はな 2歳児	新しい環境に慣れ、保育者と一緒に過ごす。	<ul style="list-style-type: none"> ・ままごと ・積み木 ・粘土 ・戸外遊び ・ブランコ 	<ul style="list-style-type: none"> ・まわりの状況に戸惑いや不安な情緒を理解し、個別な関わりを大切にしながら、一人ひとりをよく把握する。 ・ゆっくり時間をかけて、生活リズムを整え、ゆとりをもって接するように配慮する。
ファミリークラス 3歳児 4歳児 5歳児	一緒に過ごす友だちや保育者が分かり、安心して過ごす。	《室内》 <ul style="list-style-type: none"> ・ままごと ・積み木 ・粘土 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境への緊張や不安を和らげられるよう、気持ちに寄り添い声をかけ、友だちとの関わりも喜べるよう仲立ちする。 ・やってみよう遊びを保育者や年長児と一緒に見つけて行い、楽しさが分かって安心して、遊び出せるようにする。 ※1
	進級を喜び、自分で出来ることをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・絵描き ・機織り ※2 ・にじみ絵(つき・ほし) ※3 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりが進級したことを共に喜び、不安や緊張にも充分配慮し、安定が図れるようにする。 ・今まで憧れ見てきた遊びを、自分達で出来るようになってきたことを受け止め、一緒に楽しむ。 ※4
	年長児になったことを喜び、意欲的に過ごす。	《戸外》 <ul style="list-style-type: none"> ・雲てい ・鉄棒 ・鬼ごっこ ・ドッジボール ・係りの仕事(つき) ※5 ※4	<ul style="list-style-type: none"> ・色の組み合わせや重なりを楽しみ、丁寧に取り組めるよう方法を知らせる。また、時間をかけて仕上がりを楽しみに出来るよう雰囲気作り心がける。 ※2 ・与えられた仕事や任されたことに責任を持ち、最後まで行えるよう、手順や方法を知らせ、やれる喜びを味わえるようにする。 ※5 ・色の混ざり合いや不思議さ、発見や驚きの声に共感し、一緒に準備をしながら、作る行程も大切に伝える。 ※3



◎ 4月の行事予定 ◎

日	園の行事	職員の予定
1(水)	保育開始	辞令交付 職員会議
8(水)	交通安全教室 (つき・ほし)	企画会議
9(木)		構造化会議
11(土)	入園進級お祝い会、総会	
14(火)	イースター礼拝	聖書研究「めぐみの会」
15(水)	子育てサークル (レインボーG)	マネージャー会議
16(木)	ポップコーン (クラブ活動) 久米本先生指導	
20(月)	しゃりん梅訪問 (ほし)	
21(火)	避難訓練	聖書研究「タラントの会」
22(水)	久米本先生指導 子育てサークル (プーさんG)	給食会議
23(木)	小人さんの音楽会	園内研修
25(土)	異年齢児交流事業 (つき・小1) 「小学校の話を聴く」	
27(月)	お弁当の日	
28(火)	久米本先生指導	
29(水)	昭和の日 休園	
30(木)	しゃりん梅訪問 (ほし)	

【 入園・進級お祝い会 】

日 時：2009年4月11日 (土) 午前9時より
場 所：原町聖愛保育園 ホール
対 象：全園児、全保護者
※ 会終了後に保護者会総会がありますのでご出席下さい。
(総会が終わりましたら、全園児降園となります。)

☆ 保育園だより「聖愛」

毎月1日発行。月の園の予定や行事の内容、保育の現場から、各年齢の保育目標などが記載してあります。必ず目を通して下さい。

☆ 給食だより、離乳食献立表 (てんし組のみ)

次月の献立内容を、毎月末日発行。使用する食材を名記しますので、ご家庭の食事 (内容) と重ならないように参考にして下さい。また、園の食事の様子などは、「食育だより」を通してお伝えする予定です。(年に4回程度)
●お弁当：毎月第4日曜日。家庭での手作りの物 (米飯食) 汁物と果物は園で準備します。(行事によって日にちを変更することもあります。)

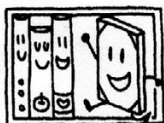


☆ クラスだより

毎月10日発行。各クラスの保育のねらい、生活や遊びの様子、子どもの姿、クラスならではの内容をご載せさせていただきます。準備物や時間に関してもお知らせしますのでよくご覧ください。

☆ 掲示板について

玄関靴入れ棚の上、保育園門の前、園庭内東側、各保育室前にあります。随時案内や連絡事項、行事や各クラスの様子などをお知らせします。送迎の際にご覧下さい。



☆ 貸し出し図書について

毎週金曜日に、1人3冊まで借りることができます。貸し出し専用個人バックが用意してありますので、カードに必要事項を記入して下さい。返却日は、毎週火曜日で、事務室前に返却箱を準備しておきます。

☆ ホームページについて

園での様子を随時更新しています。各行事や各クラスの様子、聖愛などもご覧いただけるようになっています。アドレスは、<http://www.ans.co.jp/n/seiai/> です。

2009年度 原町聖愛保育園職員紹介

- ・理事長 村川 政勝
- ・園長 遠藤 美保子
- ・てんし組 (0歳児) 大槻 麻喜
上田 恵子
佐藤 寿賀子
- ・つぼみ組 (1歳児) 荒 一実
鎌田 かおり
松岡 真美
- ・はな組 (2歳児) 高田 公恵
大槻 紀江
笹原 廣美
- ・事務長 鈴木 マサ子
- ・主任保育士 高田 公恵
- ・副主任保育士 三浦 美幸
<ファミリークラス>
- ・光組 (なみ/3歳児) 渡邊 麻由
(なみ/3歳児) 木幡 真佐子
- ・水組 (ほし/4歳児) 山内 元子
(つき/5歳児) 高野 久代
- ・風組 (つき/5歳児) 青田 みゆき
(ほし/4歳児) 遠藤 裕一
(つき/5歳児) 堀川 桂子
- ・栄養士 嶋原 久美子
- ・調理員 成田 千代美
- ・延長保育 遠藤 裕一
- 渡部 典子 萬 和代(離乳食担当)
- 高橋 秀子 佐藤 静江

～ 一年間よろしくお願いたします ～

「原町聖愛保育園の歌」 作詞：保育士一同 作曲：佐藤美幸(現 三浦)

1. イエスさまの 愛につつまれて 輝く大地に
声響かせて 仔馬のように かけめぐる
神様お守り ありがとう 原町聖愛保育園
2. どんな人とも 手をつなぎ 優しい心で
夢ふくらませ 雲雀のように はばたこう
神様お恵み ありがとう 原町聖愛保育園

これは1994年3月に現園舎が完成し、同年6月の園舎改築落成記念式典の時に披露されました。当時の保育士たちが、子どもたちへの願いと祈りを込めて、作詞、作曲して作ったものです。

現在もこれからも歌い継がれていきます。これから保護者の方も歌う機会がありますので、ぜひ歌詞の意味と職員一同の祈りの想いをくみとっていただいて一緒に歌って下さい。

今年の保育のテーマ 「空」

原町聖愛保育園では、毎年年間の保育テーマを決めて保育を行っています。森、川、海、空・・・全ての自然を神さまが創られました。豊かな自然は、子どもの興味や探究心を引き出してくれます。保育園では、保育や生活に自然の物を多く取り入れ保育を行っています。昨年度は「海と空」をテーマに、一年を通して海へ出かけた、自然に触れ過ごし、たくさんの体験をしました。体験することで、新たな発見や感動、気づきがあります。今年度は、海と空に続き「空」をテーマに保育を進めます。また、親子遠足、運動会・・・などテーマに添って行う予定です。

合同礼拝 つき・ほし組

日々の神様の守りと恵みに感謝して、全クラスで毎朝礼拝を行いますが、4・5歳児は月1回教会礼拝堂で礼拝を守ります。毎月「聖愛」で『暗唱聖句』をお知らせしますが、ファミリークラスの子どもたちは毎日の礼拝で、覚えていきます。

<交通安全教室> つき・ほし組園児

- ・日 時：2009年4月8日 (水) 10:00～
- ・場 所：原町自動車教習所
- ・目 的：講話、実地指導を通して正しい交通ルールを知り、安全な方法で歩行することへの意識を高める。
※必ず制服着用、8時30分まで登園させて下さい。

<イースター礼拝> 4/14 (火)

イースターとは、キリスト教3大祭の1つであり、十字架にかけられたイエス・キリストが3日目によみがえられたことを祝うお祭りです。当日は、ファミリークラスの子も達が中心となってイースターエッグを作ります。(全園児分) 卵は、昔から新しい命の甦りを表すものとして用いられていました。4、5歳児は教会で礼拝を守り、その後エッグハンティング (卵探し) をします。3歳児、年少児も各クラスごとに礼拝を守り、イエス様の復活を喜びます。

